

〈社会〉を読み解く！ シミュレーションの可能性をめぐる 冒険の旅へ——

社会 シミュレーション 世界を「見える化」する



TraFST
横幹
〈知の統合〉
シリーズ

横幹（知の統合）シリーズ
編集委員会 編

東京電機大学出版局

社会 シミュレーション 世界を「見える化」する

横幹〈知の統合〉シリーズ
最新刊！

横幹〈知の統合〉シリーズ編集委員会 編

■ A5判 / 130頁 ■ 定価 1,994円 (税込)
■ 2017年9月20日刊 ■ ISBN 978-4-501-63070-6

災害・環境・都市・グローバル化……
多様な要素が複雑に絡み合う問題系をいかに解決するか

さまざまに異なるディシプリンの間でも、共通の〈言葉〉として
期待される「シミュレーション」とは？

現象をモデル化・可視化することで、
世界のダイナミズムを読み解く手法として注目を集める
「社会シミュレーション」の可能性を提示！

●目次●

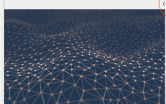
- 第1章 「持続可能な社会」をシミュレーションする——「共有地の悲劇」をめぐる規範と信頼 遠藤薫
- 第2章 エージェント・ベース・モデリングの楽しさと難しさ 寺野隆雄
- 第3章 データ分析を社会のシミュレーションに利用する 佐藤彰洋
- 第4章 ソーシャルメディアにおける情報拡散——どのようにしてデマ情報は蔓延し、収束するのか 栗原聡
- 第5章 人工社会が予測する都市の動態 倉橋節也
- 第6章 シミュレーション技術を応用した3次元文化財の透視可視化 田中覚

《横幹〈知の統合〉シリーズ発売中！》

「モノづくり」社会を脱し、システム構築に基づいた「コトづくり」へ。
〈知の統合〉を通して、人間・社会の課題解決への道筋を探る、
シリーズ第一弾。

〈知の統合〉は 何を解決するのか モノとコトのダイナミズム

〈知の統合〉は 何を解決するのか モノとコトのダイナミズム



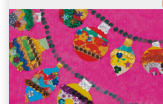
- 目次●
- 第1章 人工物観 吉川弘之
 - 第2章 コトづくりからシステム統合へ 木村英紀
 - 第3章 コトを測る 出口光一郎
 - 第4章 マネジメントとコトづくりの
科学技術 鈴木久敏
 - 第5章 学際・国際・業際 安岡善文
 - 第6章 サービスイノベーション 船橋誠壽
 - 第7章 日本のモノづくりと
そのメタ・システム化 遠藤薫

■ A5判 / 136頁 ■ 定価 1,994円 (税込)
■ 2016年4月10日刊 ■ ISBN 978-4-501-62950-2

「カワイイ」に代表されるポピュラーな感性的価値に、
一流の研究者たちが学問領域の枠を超えて真摯に向き合う。
社会のダイナミズムとメカニズムの実態に迫る、シリーズ第二弾。

カワイイ文化と テクノロジーの 隠れた関係

カワイイ文化と テクノロジーの 隠れた関係



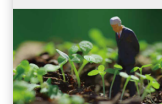
- 目次●
- 第1章 なぜいま、「カワイイ」が
人びとを引きつけるのか？ 遠藤薫
 - 第2章 「かわいい」の系統的研究 大倉典子
 - 第3章 絵草紙から漫画・アニメ・
ライトノベルまで 出口弘
 - 第4章 カワイイと地元経済 田中秀幸
 - 第5章 かわいいとインタラクティブ・
メディア 武田博直
 - 第6章 複製技術と歌う身体 周東美材

■ A5判 / 128頁 ■ 定価 1,994円 (税込)
■ 2016年4月10日刊 ■ ISBN 978-4-501-62960-1

異分野の知と積極的に連携し、俯瞰的な視点から
アプローチできる人材とは？ 知の統合を体現・実現する
横断型人材の育成法を提言する、シリーズ第三弾。

価値創出をになう 人材の育成 コトづくりとヒトづくり

価値創出をになう 人材の育成 コトづくりとヒトづくり



- 目次●
- 第1章 「知の統合」が価値の源泉 旭岡敏峻
 - 第2章 横断型人材育成としての
レジリエンス工学教育 古田一雄
 - 第3章 興味さを活かして価値創造できる
人材育成 庄司裕子
 - 第4章 情報技術が加速する横断型
融合人材 山本修一郎
 - 第5章 統合知による課題解決型人材の育成
長田洋
 - 第6章 知識科学的方法論の全学展開による
イノベーション創出型人材の育成 神田陽治・西中美和
 - 第7章 PBL型学習で統合知を獲得する
川田誠一
 - 第8章 システム統合知の実践による
人材育成 白坂成功

■ A5判 / 120頁 ■ 定価 1,994円 (税込)
■ 2016年11月10日刊 ■ ISBN 978-4-501-63020-1